

日本習字

たのしい習字

11 月号

【発行所】
公益財団法人
日本習字教育財団

【今月号の内容】

1 面: 11 月 2 日は習字の日 / 習字まめ知識 / 第 21 回全国席書大会について / 7 月度生徒部八段位昇段試験答案作品
2 面: 生徒部八段位昇段試験合格者名簿 3 面: みんなの広場 / マンガ「赤丸筆太郎」 / 筆太のバズル & クイズ 4 面: お友だちの作品を見よう (作品紹介)

■本紙では、投稿や取材等で取得した個人情報、本紙掲載目的でのみ使用します。たのしい習字では個人情報外部へ不正流出することのないよう、管理・保管に努めてまいります。
■本紙に掲載の住所は市町村合併等により名称変更となっている場合があります。
■本紙に掲載の記事や写真等の無断転載は禁じます。

「習字の日」について



11月2日は習字の日



にやり取りできる今、「習字の日」に改めて自分の国の文化について知っておくことは大切です。日本の伝統文化である習字

に取り組んでいることは、みなさんの強みになるでしょう。ぜひ学習を続けてください。

みなさんは、11月2日が何の記念日か知っていますか。11月2日は「習字の日（書道の日）」です。この記念日は、手書き文字や習字教育の大切さを伝え、文字を自分の手で書くことに親しんでもらうため、日本習字が創立60周年を機に登録しました。

日本習字では、「習字の日（書道の日）」にあたり、手書きの手紙で思いを伝える取り組みを行っています。パソコンやスマートフォンが当たり前にある生活のなかで、文字を手書きする

機会が少なくなりました。しかし、相手のことを考え、ていねいに書いた手紙やはがきは、受け取った人にとって、気持ちのこもった大切な宝物になることでしょう。家族やおじいちゃん・おばあちゃん、お友だち、日ごろお世話になっている方に、手紙を送ってみませんか。

日本習字ホームページ「習字の日」では、手紙を書くときに役立つ「手紙の書きかたブック」を見ることが出来ます。ぜひ参考にしてみてください。

国際化が進みインターネットの発達で、海外の人とも気軽に

ち、手習い歌として親しまれていました。このことから、いろは歌の最初の三文字をとった「いろは」という言葉は、物事やけいこ事の初歩を意味するようにもなりまし

「知ってた？ 習字まめ知識」 いろは歌ってなあに？

みなさんは「いろは歌」を知っていますか。いろは歌は、平安時代中期に作られたとされ、七音と五音からなる「七五調」というリズムで

できています。おどろきなのは、かな四十七文字すべてを、それぞれ一度だけ使い、意味のとあつた歌を完成させていることです。そのため、かな文字を学ぶときに使われる「五十音表」のような役割を持



「手紙の書きかたブック」は、ここから見たいかな？



【いろは歌】

いろはにほへと
ちりぬるを
わかよたれそ
つねならむ
うゑのおくやま
けふこえて
あさきゆめみし
ゑひもせす

意味(例)：花が色づいているが、いずれ散ってしまう。移り変わる世をいつまでも自分の世だと思ひ、だれが変わることなくいられたらどうか。様々になやむおく深い山を今日こえて、浅くはかない夢を見ず、心をうばわれないでいよう。
※いろは歌の成立には諸説あります。



第21回日本習字全国席書大会についてのお知らせ

毎年1月に「日本習字全国席書大会」を開き、本紙では「新しい生活様式」にそった形での書き初め大会を企画しています。くわしい内容は、12月号以降にお知らせする予定です。

問合せ先：事業課 (092-806-9300 / 平日午前9時～午後5時)

令和2年7月度実し 生徒部八段位 昇段試験について

わしくは教室の先生へ、通信で学んでいるお友だちは、担当セクターまでお願いします。

今回の試験では、2・3面にけいさいのとおり、2,089名のお友だちが合格しました。おめでとうございます。合格すると「特待生」として成人対象の手本で学ぶことができます。

今回の試験は、11月2日(18日の提出となります。受験を予定しているお友だちは、実し内容をよく確認して、必要なものを提出してください。なお今回の試験の答案作文は、紙面の都合により1月号以降にけいさい予定です。

今回の試験の答案作品を、左のとおりしようかします。全体の講評として、毛筆課題・硬筆課題ともに字形が整い、字配りまで配りよして仕上げられていました。行書課題は、くずし方や筆づかいなど特ちょうを理解した上で、のびやかに書かれた作品が多く見られました。「継続は力なり」です。これからも学習を深めていきましょう。

頂上を征服 中一年 内藤 優南

中1 (埼玉県)



渡辺 花凛 中1 (岐阜県)

頂上を征服 中一年 保田 歩花

中1 (秋田県)



伊藤 七風 中3 (埼玉県)

力強い前進 中二年 佐藤 朋子

中2 (岩手県)



小中 咲季 中3 (熊本県)

野菜売り場へ行くと、それぞれの品物に、生産地が表示されていました。
中2年 岩崎 葵

岩崎 葵 中2 (広島県)

習字を続けてきたことで、日本の伝統文化に興味を持つようになりました。
中二年 中村 仁子
中2 (香川県)

雨上がりの空にかかった七色の虹が美しい。思わず立ち止まって眺めた。
中一年 安永 百恵
中1 (福岡県)

合格者2、089名
*氏名は県別、学年別の
五十音順です。

日本習字 検索 日本習字のホームページは www.nihon-shuji.or.jp

作品
紹介

お友だちの作品を見よう

作品は7月号の出品作品の中から選ばれています(応募ではありません)。お友だちの作品をよく見て、参考にしましょう。

 ことば
の
て
ま
を
し
る
こ
の
て
ま
を
し
る
こ
の
て
ま
を
し
る

すいか

六さいい あやね

なかむら あやね 六級

白いくも

二年 ふじ田ひかり

ふじ田 ひかり 一級

海と太陽

五年 中川英輝

中川 英輝 四段

青い水平線

中二年 坂口 絆

坂口 絆 準七段

すいか

空のたび

三年 上田 あやか

こだまじゅいち 五級

上田 あやか 二段

海と太陽

五年 西村優心

西村 優心 準五段

友情と信頼

中二年 原田 葉菜

原田 葉菜 準八段

あさがお

一歳半 さとう うらら

さとう うらら 六級

空のたび

三年 吉はまるな

吉はまるな 二級

天体研究

六年 山田 美和

山田 美和 五段

友情と信頼

中二年 柚木 翔太

柚木 翔太 六段

あさがお

明るい星

四年 田原 ゆくり

たかくら さよ 八級

田原 ゆくり 二段

天体研究

六年 谷口 実莉

谷口 実莉 準六段

友情と信頼

中三年 後藤 睦志

後藤 睦志 準八段

白いくも

二年 よしざきゆい

よしざき ゆい 一級

明るい星

四年 大仁田 夢

大仁田 夢 三段

青い水平線

中一年 宮内 直子

宮内 直子 七段

友情と信頼

中三年 平原 亜唯

平原 亜唯 準八段

今回は、山形、茨城、埼玉、静岡、岐阜、愛知、京都、兵庫、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、沖縄のお友だちの作品です。

日本習字だより

11月号

(発行所)

公益財団法人日本習字教育財団

今月の内容



- 1面:「習字の日」について、
原田観峰生誕110年
2面:日本習字全国常書大会
について、福岡事務所移転、
地域行事情報
3面:12月の講習会案内
4面:7月号出品作品紹介

www.nihon-shiji.or.jp
日本習字 Q 検索
日本習字公式ウェブサイト



11月2日は「習字の日」

・「書道の日」



11月2日・習字の日（書道の日）は、手書き文字の大切さや習字教育の文化的、教養的価値を多くの人々に知っていただき、文字を自分の手で書くことに親しんでもらうための記念日です。「習字の日」に関連して、「手紙をかこう」企画を、本年度も実施いたします。9月下旬以降、支部長先生へ、本企画のご案内をお送りし

ていきます（次頁広告参照）。習字の日にペンを取り、手書きの文字で思いを伝え合うきっかけにしていただければ幸いです。当財団は手書き文字の魅力をお伝えするさまざまな活動に、これからも積極的に取り組んでまいります。一人でも多くの人に手書き文字に親しんでいただきま



「手紙の書きかたブック」表紙



「習字の日」ウェブサイトはコチラから

原田観峰生誕一一〇年

令和3年(2021)3月、日本習字創立者・原田観峰(1911~1995)

の生誕110年を迎えます。これに関連して、令和3年2~3月、全国6会場

で開催される「第11回観峰展」に併せて「原田観峰生誕一一〇年記念展(仮)」を開催(予定)いたします。展示テーマは、日本習字の原点を振り返る「手本の変遷」です。

原田観峰は、昭和28年(1953)に「西日本書道通信学会」(公益財団法人日本習字教育財団の前身)

を創立して以来、書道教育の振興に尽力し、通信教育による添削指導、段級位認定など、書道界では画期的な手法を取り入れた指導を行いました。写真は、原田観峰が執筆した、昭和40~50年代の手本の題字です。記念展では、赤手本、条幅などの貴重な原版も展示し、原田観峰の足跡を手本とともに振り返ります。

原田観峰が執筆した手本の題字
(昭和40~50年代)

コロナ禍の中で習字に向き合う

教室での取り組み

今回お話を伺ったのは… 佐藤菊美 先生(長野県)

緊急事態宣言発令から約1か月半の間、教室に通いづらくなった状況でも習字を学べる環境を、会員の皆さまに提供して来られた佐藤先生。オンラインので取り組みや心掛けなどをお話いただきました。

コロナ禍の中で生徒に伝えたこと

習字は幸いにして家でも練習ができます。皆さまには「こんな時こそ習字に触れて、日々を明るく過ごしてほしい」と伝えました。

休講中の取り組み

私に何かできることはないか考え、オンライン指導を導入しました。少しでも学習効果を高めるため、希望する生徒にはLINEを使って作品の添削を取り入れたり、手本の示範揮毫動画を撮影して配信したりしました。オンライン指導を受けた生徒からは「大変分かりやすかった」「外出しなくとも指導が受けられて嬉しかった」と好評でした。

全国で学ぶ成人会員の皆さまへのメッセージ

皆さま、コロナ禍の中で大変な日々をお過ごしかと思います。でも、こんな時だからこそ習字に打ち込んでみてください。集中して字を書くことで気持ちを落ち着かせ、この状況を乗り越えていきましょう。



こちらは佐藤先生ご自身が揮毫している様子。「指導にオンラインを取り入れられたことは、非常に貴重な経験でした」

スマートフォンと三脚を使い動画を撮ります。指導のポイントなどを編集し配信します。



今なお私たちの生活に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症。先の見えない「コロナ禍」の中で、習字教室に通われている方、ご自宅で学ばれている方…皆さまそれぞれに工夫をしながら習字を続けていらっしゃいます。今回、その中でも習字教室での対策・工夫をご紹介します。

教室に通われている会員の皆さまへ

日本習字では教室の先生へ、感染症対策の教室運営ガイドラインをお渡ししています。状況に合わせ先生方もさまざまな工夫に取り組まれ、会員の皆さまが安心して学習できるよう努めていただいております。

教室に通われる皆さまも、どうか教室の先生の取り組みにご協力ください。そして安心して習字を学んでいただければ幸いです。

観梅展対策講座

― 出品作品に磨きをかける ―

伊都の里研修所

8月23日、伊都の里研修所で観梅展対策講座（古賀静光講師）が開催され、11名が受講しました。

この講座は、2年に1度開催される条幅作品展・観梅展出品に向けた講座です。講座のはじめに、講師



解説を聞くとときはソーシャルディスタンスをとって

より題材の選び方、考え方、制作についてのポイント説明があり、その後各自の課題に取り組みました。

終了後、受講者に感想をお聞きすると、「課題選では、書いてみたいという思いだけで判断するのではなく、文字を知る、意味を知ることの大切さが理解できた」「講師からの添削時に、書風の特徴やポイントを的確に指導してもらえた」「多くの受講者の方々と作品について話ができた作品がかわった」などさまざまな声

「習字教室開設研修会」
「習字教室開設説明会」
会場開催中止のお知らせ

第21回「日本習字全国席書大会」について

新春恒例の書き初め大会として「日本習字全国席書大会」を開催してきましたが、「新しい生活様式」を実践していく中では、従来の一堂に会する形での開催は難しい状況となっております。

日本習字では、年の初めに思いを新たに書と向き合う「書き初め」という日本の伝統文化を、次世代へと引き継いでいきたいという願いを込め、新しい形での書き初め大会を検討しておりますので、次月以降の詳細発表まで、今しばらくお待ちください。

▼お問合せ 事業課 ☎092(800)9300(平日午前9時～午後5時)



講師はフェイスシールドを着用

が聞かれ、有意義な時間となったようでした。

コロナウイルス感染防止のため、受講者同士は間隔をとりながら臨みました。が、受講者の観梅展出品にかける情熱が感じられた講座でした。

それぞれの講座では、皆さまが安心して受講して頂けるよう、安全対策をしっかりと講じております。受講を心よりお待ちしております。

「習字教室開設研修会」
「習字教室開設説明会」
会場開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により、予定しておりました日程のうち、習字教室開設研修会（東京・京都・福岡）を除く各会場での開催を中止とさせていただきます。

詳細は日本習字ホームページをご覧ください。各センターへお問い合わせください。



HPIはコチラから

書友

筆架

宮城県豊嶋瑞子

日本習字を習い始めた時に今は亡き支部長先生から頂いた、先生の手作り筆架を今も使い続けています。

竹材でフックが7つ並び、軽くて頑丈、場所取らずが何よりで、手放せません。使えば使うほど情が湧き、ますます大切に使用しています。直射日光を避けるように収納しておくので長持ちしているのでは…などと、毎月使用後の洗った大筆・中筆・細筆を吊るす度に撫でるのです。

古里岩手の南部鉄製で、輪型の筆架もあれば木製のものもあるのですが、やはり今まで使い慣れた、先生の手作りの筆架が一番です。筆も、当時のまま使い続けています。色々頂くものもありますが、やはり使い慣れたものが一番のようです。

書を習い始め、かれこれ書道の楽しさや、書道を通じた交流・エピソードなどをつづったお便りを、ぜひお寄せください！
【あて先】810-0023 福岡市中央区警固1-12-11
日本習字だより「書友」コーナー係
※原稿は返却致しません。ご了承ください。※採用された方には記念品進呈。

30年。その当時の筆が同じ筆架に行儀よく吊られて、毎月の出番を今か今かと待っていてくれるのですから、高齢の私も、この筆架とともに師の教えをよく守り、もう少しの間書き続けたいつもりで居りますので、よろしくご指導下さいますようお願い申し上げます。

地域行事情報

第39回全宮古書道展▼書作品の展示▼書心会主催（代表・宮城公子）▼10月31日（土）～11月1日（日）▼宮古島市未来創造センター

※お知らせする行事は都合により中止や変更となる場合があります。

当財団福岡事務所
11月24日、新事務所
業務開始予定

当財団福岡事務所（福岡市中央区警固）は、11月20日をもって、日本習字ビル（福岡市中央区赤坂）に移転いたします。新事務所での業務開始日は11月24日を予定しております。その他の詳細については、次号でお知らせいたします。

「書友ギャラリー」 年賀状 短冊 作品募集中

現在「くらしの書」受講の方々に対象に、年賀状と短冊の作品を募集しております。「くらしの書」での学習を生かした、すてきな作品をお待ちしております。詳しい応募方法は「くらしの書」の10、11月号裏表紙をご覧ください。

締切日
11月末日
（必着）
〒606-8334
京都市左京区岡崎南所町35-15
公益財団法人 日本習字教育財団
「くらしの書」書友ギャラリー係
こちらに直接お送りください

※現在「くらしの書」では、くらしの書受講の方々に対象に年2回作品を募集し、優秀な作品や学習の参考となる作品を、11月号と3月号の「くらしの書」手紙紙上で紹介しております。
※締め切り日を過ぎると審査の対象にはなりませんので、ご注意ください。
※市販の絵や写真入りの用紙は使用しないでください。

11月2日は「習字の日」です。

手紙を書いて
思いを伝えましょう



11月2日は「習字の日」です。
「手書きの手紙」で思いを伝える
「手紙をかこう」企画を今年度も実施します。

「習字の日」に手紙を書いて、会いたくてもなかなか会えない人へ、今の気持ちを文字に込めて届けてみませんか。
手書きの文字で届いた手紙は、きっと宝物になることでしょう。

支部教室に「手紙の書きかたブック」の見本を9月下旬より順次お届け中です。



「手紙の書きかたブック」はウェブ版をホームページにも公開します。ご家庭のプリンターで印刷してお使いいただけます。

12月の講習会案内

各地講習会
研修所講座



日本習字ホームページ
講習会のご案内はこちらから
ご覧いただけます!

各地講習会は、講座別「講習会のご案内」に付いている申込みハガキにて、
指導課(福岡)までお申し込みください。

各地講習会のご案内

開催地	講座名	開催日	開催会場
東京都	指導力講座	12月10日(木)	日本習字東京研修所
名古屋市	漢字部講座〈昇段試験準備編〉	12月11日(金)	ウインクあいち
名古屋市	臨書講座	12月12日(土)	ウインクあいち
大阪市	滝口雅弘の臨書レッスン	12月4日(金)または5日(土)	天満研修センター
福岡市	初歩からの篆刻講座 第3章	12月12日(土)	A.R.Kビル貸会議室
那覇市	はじめの一步講座〈かな編〉	12月5日(土)	沖縄県市町村自治会館
那覇市	はじめの一步講座〈条幅編〉	12月6日(日)	沖縄県市町村自治会館

※開催日、会場、講師は都合により変更になる場合がございます。

※受講料はまとめて払いの対象となります。支部会員の方は、支部長先生にお支払いください。

* 講習会受講の皆さまへ *

講習会開催に際し、感染防止対策を講じます。

- ①講師・受講者はマスクを着用
- ②手洗い・消毒の奨励
- ③密集・密接を避ける

※定員を一部変更(制限)しております。

以上を徹底し、受講者の
皆さまの安全・安心を第一に
開催してまいります。



令和2年度

「はじめの一步講座〈かな編〉〈条幅編〉」 開催します!

書き方の基本、学び方、楽しさをいちから分
りやすく指導します。一緒に「はじめの一步」
を踏み出してみませんか?

詳しくは、7月号作品返送に同封の「講習会
のご案内」をご覧ください。

お問合せ：
指導課(福岡) ☎ 092-806-9000

各研修所の講習会案内

東京研修所
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-11
第2星光ビル5階
☎ 03(5276)2682
FAX 03(5276)2689
◆支部長のための漢字部講座:火、木、金(月1回)
◆漢字部講座:月、水(月1回)
◆漢字部研究講座:日(月1回)
◆条幅講座:月、火、金(月1回)
◆かな部基礎講座:木A・B(隔月)
◆かな部講座:火A・B、水A・B(隔月)
◆臨書講座:半紙 日A・B(隔月)
◆臨書講座:条幅 日、月(隔月)
◆書写書道研究講座:月(隔月)

伊都の里研修所
〒819-0375 福岡市西区徳永455
☎ 092(806)9000
FAX ☎ 0120(5533)99
◆専攻科:火、水(月1回)
◆条幅教室:日、月(月1回)
◆かな専科:火、水(月1回)
◆「漢字部」実力アップ講座:土(月1回)
◆臨書講座:土、日、月(隔月)
◆書写と書道を学ぶ講座:日A・B(隔月)

沖縄研修所
〒904-0014 沖縄市仲宗根町34-6
沖縄書道会館
☎ 098(938)3657
FAX 098(937)8995
◆漢字部講座:火A、木B、土C(月3回)
◆研究講座:水(月3回)
◆条幅講座:火(月2回)
◆かな講座:金(月2回)

日本習字研修所(東京・伊都の里・沖縄)の講習会について、詳しくは「日本習字だより3月号付録」または「日本習字ホームページ講習会のご案内」をご覧ください。研修所開催講座については、各研修所にお申し込みください。

中国書道史

宋(一二五)

安南女子大学客教授 曹清印社社員
萩 信雄

(承前)この劉跋の「暇日記」は北宋の時の作であり、その見聞はそれほど根柢のない話ではない。「太宗(趙光義)、書館の有する所を將て、増して十巻と作し、版本を為ら令む。而して石本は復た火を以て断欠」と記しているのに拠れば、北宋刻の「閣帖」は十巻であり、その巻数を南唐の刻と較べると、過半を増益したことになり、刻を改めて板本とした(つまり石刻から木刻に改めた)。當時はもともと南唐の石本があったので、それ故、「石本は復た火を以て断欠し、人家は時に収めて一二巻を得たり」と言っているのは、つまりそれは「閣帖」のことなのだろうか。新たに刻したものが、どうして断欠するのであるうか。これによると、石本とは、南唐の原刻を指しているのが理解できる。そして北宋の淳化年間(十巻は十巻)に、その各巻末の篆題に、「淳化某年...上石」と作っているが、思うに南唐ではもととも石刻であったものが、それを増刻する際に改めて木刻としたが、なお旧称をそのまま用いて「上石」と言っているであろう。

令和3年度入学生

願書受付開始!

募集期間:10月1日より令和3年3月25日まで

10代から60代まで
男女問わず様々な方が
一緒に学んでいます!
書道歴も問いません。
まずはホームページを
ご覧ください。



学校見学も随時受付中!
淡海の授業を
覗いてみませんか?

オープンキャンパス

本校

令和3年 1/16(土)
13:00~16:00

JR「京都」駅からJR琵琶湖線「能登川」駅まで約40分
※JR「能登川」駅西口より12:15発の無料送迎バス有り

どなたでも
ご覧いただけます
お気軽に
お越しください♪



淡海書道文化専門学校

Tel 0748-48-2032

〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町136

学校案内をご希望の方は
電話またはホームページから♪

出品作品紹介—7月号より—

全国の書友の皆さんが出品された作品をご紹介します。
皆さんの作品をよく見て、これからの学習の参考にしてください。

漢字部条幅

漢字部条幅

漢字部画仙紙(1)

漢字部画仙紙(1)

漢字部画仙紙(1)

漢字部画仙紙(1)

漢字部画仙紙(1)

飛流直下三千尺
疑是銀河落九天

【三段】岳野美紀

飛流直下三千尺
疑是銀河落九天

【三段】福島薫

涼夜如清水明
河似白雲

【準初段】沼口夢乃

涼夜如清水明
河似白雲

【準初段】北崎慶

涼夜如清水明
河似白雲

【準初段】原喜文

涼夜如清水明
河似白雲

【1級】古屋幸男

涼夜如清水明
河似白雲

【準初段】和井内遼馬

漢字部画仙紙(2)

漢字部画仙紙(2)

漢字部画仙紙(2)

漢字部画仙紙(2)

漢字部画仙紙(2)

飛流直下三千尺
疑是銀河落九天

【三段】岡田嘉美

飛流直下三千尺
疑是銀河落九天

【八段】瀬野知江

鳥語竹陰密雨
声荷葉香

【準三段】川本好子

鳥語竹陰密雨
声荷葉香

【準三段】大曲野乃花

鳥語竹陰密雨
声荷葉香

【準三段】上野白葉子

鳥語竹陰密雨
声荷葉香

【準三段】佐伯凜咲

鳥語竹陰密雨
声荷葉香

【準三段】相馬悠哉

今月は北海道、東京都、神奈川県、長野県、岐阜県、京都府、広島県、愛媛県、福岡県、佐賀県、
長崎県、熊本県、宮崎県の方々の作品を掲載しています。

ご活用ください! 日本習字模範揮毫DVD



※令和2年4月号より

毎月の検定課題の書き方を解説ポイントを踏まえながら収録!
穂先の動きや運筆のリズムがしっかり理解できます!

【11月号収録内容】幼児部、小学部、中学部、漢字部(赤手本・
楷書・行書・草書・隷書・篆書・条幅)、かな部検定課題②、③

●価格1,575円(税込・送料込)●

【お申込み・お問合せ】支部会員…支部長先生 個人会員…担当センター

※開館時間等が変更となる場合もございます。最新の情報は観峰館ホームページよりご確認ください。



戴浜「猫図」(部分)

同時開催 「鑑蔵中国書画小品展」(5階展示室)
「小坂奇石の折帖手本」(4階展示室)

「関西文化の日」
11月14日(土)・15日(日)入館無料!

滋賀県東近江市五個荘竜田町 136 ☎ 0748(48)4141

【URL】www.kampokan.com 休館日/月曜日(祝日の場合翌日)
開館時間/10:00~17:00(入館16:00まで)・入館料/500円(会員割引有)

観峰館

観峰館11月のご案内

開館25周年記念秋季企画展

「もってつ」
「筆壺つてニヤンだ!?」吉祥の願い

11月23日(月・祝)まで開催

